懸賞論文募集

南山大学法学会

当学会では学部学生および大学院学生を対象に懸賞論文を募集いたします

募集要項　法律・政治に関する論文（テーマを問わない）

応募資格

（1）学部学生部門…本学法学部に在籍中の者
（2）大学院学生部門…本学大学院法務研究科、法学研究科に在籍中の者

賞品

（1）学部学生部門　優秀賞１編（図書券５万円）佳作２編（図書券２万円）奨励賞数編（１万円）
（2）大学院学生部門　優秀賞１編（図書券５万円）佳作２編（図書券２万円）奨励賞数編（１万円）

応募条件

（1）文字数は、12,000 字以上とします。
（2）原則としてワープロ・パソコンにて作成したものとします。
（3）Ａ４判縦長用紙に横書きとして作成してください。文字サイズは 10.5 ポイントとします。

提出要領

（1）応募原稿は、プリントアウトしたものとデータ（USB メモリー等）の両方を提出してください（レターパックプラスによる郵送も可）。ただし、メールに添付の形では受付けません。
（2）応募原稿には、指導教員の署名を得た応募同意書（ポルタよりダウンロード）を添付してください。

応募締切　２０２７年１月２９日（金）（郵送の場合は当日消印有効）
提出先　　法学部事務室（〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18　A 棟 1 階　TEL052-832-8011）

結果発表　審査結果は３月初旬にポルタの個別お知らせにて通知予定です。

研究倫理について

（1）応募論文は、応募者本人が作成した未発表の論文でなければなりません。他人の文章、見解、資料、判例、統計等を利用する場合には、適切な方法により出典を明示してください。
（2）盗用、剽窃、データ・資料の捏造・改ざん、本人以外による代筆、二重投稿など、研究倫理に著しく反する行為が認められた場合には、審査対象外とします。
（3）研究倫理の詳細については、『南山大学生のための研究倫理ノススメ』（https://office.nanzan-u.ac.jp/kenkyu/kenkyu/item/fuseikoi_04.pdf）もあわせて確認してください。

生成 AI の利用について

（1）法学会懸賞論文においては、生成 AI の利用を一律に禁止するものではありません。生成 AI は、応募者本人による調査、検討、構成、分析、論証および文章作成を補助する手段として利用するものとします。生成 AI を利用する場合は、本募集要項の定めに従うほか、南山大学が 2026 年 5 月 18 日付で公表した「本学における生成 AI の利活用と留意点について」を確認し、関係法令、学内規程および本学の方針を遵守してください。
（2）生成 AI を利用する場合であっても、論文の内容、構成、分析、論証および結論についての最終的な責任は、応募者本人が負うものとします。生成 AI には、虚偽の情報、推論バイアスのある情報、存在しない文献・判例・法令等を生成する可能性があるため、生成 AI が提示した文献、判例、法令、統計その他の情報については、必ず応募者本人が原典を確認しなければなりません。また、未公開データ、機密情報、個人情報その他外部サービスに入力することが適切でない情報を生成 AI に入力しないでください。
（3）生成 AI を利用した場合は、下記の例を参考に、論文の末尾に、利用したツール名および生成 AI を使用した作業内容を簡潔に記載してください。

例１）本論文では、文献検索の補助として ChatGPT 5.0 を使用した。
例２）本論文では、文章校正に Gemini 3.0 Pro を使用し、著者自身が作成した文章の文法の誤りや誤字脱字を修正した。

（4）生成 AI が作成した文章をそのまま、または軽微な修正のみで提出すること、生成 AI が提示した存在しない文献・判例・法令等を引用すること、生成 AI 利用について虚偽の申告をすることは認めません。これらの行為が認められた場合には、上記の研究倫理に著しく反する行為として取り扱います。